

Press Release

2026 年 9 月 11 日

ドイツの LNG 受入ターミナルに極低温ポンプを供給 欧州におけるエネルギーの安定供給と水素社会への移行に貢献

日機装株式会社（以下「日機装」）は、連結子会社グループである Clean Energy & Industrial Gases グループ（以下「CE&IG グループ」）が、ドイツ北部ブルンスビュッテルに建設中の LNG（液化天然ガス）受入ターミナル German LNG Terminal 向けに、サブマージドモータポンプ 16 台を供給する契約を獲得したことをお知らせします。



サブマージドモータポンプ

本ターミナルは、German LNG Terminal GmbH が建設を進めており、2027 年の稼働開始を予定しています。それぞれ容量 16 万 5,000 立方メートルの LNG タンク 2 基を備え、稼働開始後は年間 100 億立方メートルのガスをドイツ国内へ送り出す能力を有します。

CE&IG グループは、本プロジェクトの EPC（設計・調達・建設）リード・コントラクターである CS Gas North S.L.より選定され、高圧ポンプ、低圧ポンプおよび船舶への払い出し用ポンプを供給します。

本プロジェクトは、LNG に加えてバイオ LNG および SNG（合成天然ガス）にも対応するインフラを中心に構築されており、将来的には水素などのより低炭素な燃料への転換を可能とする設計となっています。

今回の受注は、ドイツ・シュターデの Hanseatic Energy Hub 向けに低圧・高圧合わせて約 30 台のサブマージドモータポンプを供給する契約※に続くものです。Hanseatic Energy Hub による同プロジェクトは、ドイツ最大の陸上式 LNG 受入ターミナルとなります。

日機装グループは今後も、極低温機器・ソリューションの提供を通じて、エネルギーの安定供給と低炭素社会の実現に貢献していきます。

※2026 年 4 月 3 日プレスリリース「ドイツ最大の LNG 受入ターミナルにポンプを供給」

<https://www.nikkiso.co.jp/news/2026/lng-1.html>

CE&IG グループ 欧州・中東・アフリカ地域担当 リージョナル・バイスプレジデント

Ole Skatka-Jensen のコメント

「German LNG Terminal は、LNG およびグリーンガスの供給はもとより、将来の水素社会への備えという点においても、ドイツのエネルギーの未来にとって極めて重要な役割を担っています。欧州における当社のプレゼンスと、主要なエネルギー転換プロジェクトへの貢献は、ともに拡大を続けています。当社は LNG だけでなく、水素やアンモニアの分野でも機器の供給とサービスサポートに関する専門性を有しており、ドイツおよび欧州における低炭素燃料への移行にとってこれほど重要なプロジェクトに参画できることを誇りに思います。」

CE&IG グループについて (URL: <https://www.nikkisoceig.com/>)

日機装の連結子会社グループである CE & IG グループは、世界中で極低温機器・ソリューションを提供するリーディングカンパニーです。低炭素エネルギーや産業ガスに対する市場の変化に対応し、革新的な製品と協働型のソリューションでニーズに応えています。

<日機装 会社概要>

会社名： 日機装株式会社
本社所在地： 東京都渋谷区恵比寿 4 丁目 20 番 3 号恵比寿ガーデンプレイスタワー22 階
創業： 1953 年 12 月 26 日
代表者： 代表取締役 社長執行役員 加藤 孝一
事業内容： 産業用特殊ポンプ・システム、医療機器、航空機部品等の製造・販売
URL: <https://www.nikkiso.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

<報道関係者からのお問い合わせ>

日機装株式会社 コーポレート本部 経営企画部 広報グループ
TEL： 03-3443-3717 E-mail： nikkiso-pr@nikkiso.co.jp